要望等記録一覧表（令和８年８月分）

No. 15	【要望者区分】	公職者	【要望者氏名(名称)】	辰巳　綾子 生駒市議会議員
【件名】	令和７年度実施の物価高対応子育て応援手当事業について			
【要望等の概要】 令和7年度物価高対応子育て応援手当については、生駒市に住む公務員は所属庁の児童手当受給証明付きの申請書を児童総務課に提出するしくみであった。しかし、この申請を忘れている公務員もいると聞いている。今後、このような事業があった場合、申請を忘れた公務員がいないようにするため、どのようにするのがよいのか考えている。そこで、次のことを教えてほしい。 (1)市内在住の0～18歳の人数 (2)この事業の予算額と国への返還額				
【対応方針等の概要】 (1)令和8年1月は19,019人　3月は18,910人 (2)予算額は事務費を含めて4億1,094万円。そのうち７年度の手当支給額は3億5,940万円。国への返還額はなく、精算してから国に経費を請求しています。 上記の内容と、要望者が気にされている、申請を忘れていた公務員の数は把握できないことを伝え、理解していただきました。				
【担当部署】	児童総務課			

No. 16	【要望者区分】	団体・法人 公職者	【要望者氏名(名称)】	東松ケ丘自治会 佐藤　光紀　奈良県議会議員
【件名】	東松ケ丘集会所の建設について			
【要望等の概要】 集会所の建設用地の候補地として、東松ケ丘公園を考えている。公園の代替地として近隣の市所有地と交換することは可能か。				
【対応方針等の概要】 要望内容について、公園利用や地域住民の理解、資金面など、クリアしなければならない課題が多数ありハードルは高いと考えています。その他、法令等の制約も含め検討し、改めて回答します。 （後日、候補地が土砂災害警戒区域（土石流）であるため、集会所建設予定地からはずすことが決まった旨の連絡がありました。）				
【担当部署】	みどり公園課			

No. 17	【要望者区分】	団体・法人 公職者	【要望者氏名(名称)】	東松ケ丘自治会 佐藤　光紀　奈良県議会議員
【件名】	東松ケ丘集会所の建設について			
【要望等の概要】 集会所を新築するにあたり今後のスケジュール（補助金交付の流れ等）及び集会所新築後の現在使用している集会所の取り扱いについて相談があった。				
【対応方針等の概要】 令和10年の建設に向けての補助金交付の流れ及び提出いただく書類について説明を行いました。新築後の現集会所の取り扱いについては、市所有の建物・土地のため、自治会として使用されないのであれば返却いただくことになると回答しました。				
【担当部署】	地域コミュニティ推進課			

要望等記録一覧表（令和８年８月分）

No. 18	【要望者区分】	公職者	【要望者氏名(名称)】	成田　智樹 生駒市議会議員
【件名】	待機学童児童について			
【要望等の概要】 7月19日の奈良新聞で奈良県内外の学童児童待機状況についての記事があった。生駒市は待機学童児童はいないと認識しているが、どのような状況か。				
【対応方針等の概要】 生駒市学童保育運営協議会が運営する学童については、保育を必要とする希望者を全て受け入れているので、待機はありません。学校の協力を得て保育スペースを確保したり、定期的・随時の募集で指導員を確保したりしています。また、今後の児童数の増減を校区ごとに研究し、必要な地域に民間学童の誘致を進めるなど、保育環境の整備を進めています。 上記内容を説明して、理解していただきました。				
【担当部署】	児童総務課			

No. 19	【要望者区分】	公職者	【要望者氏名(名称)】	山下　一哉 生駒市議会議員
【件名】	学童の児童間のトラブルについて			
【要望等の概要】 学童に通う１年生の保護者から子が学童内でいじめを受けていると相談を受けた。３年生と１年生が加害者で、アルコール消毒液を吹きかけられるなどされたと話しているとのこと。保護者間で話し合いの場が設けられるようだが、把握しているか。学校は把握しているのか。学童、学校で今後、どのように対応していくの				
【対応方針等の概要】 　学童指導員に確認しますと伝えました。後日に再度、要望者から連絡があったので、当該学童で、当事者の保護者と指導員が同席して話し合いされたことを把握していること、話し合いの内容を教育部内（部長、次長、児童総務課、教育支援課）で共有し、今後部で対応を検討することを伝えました。 　後日、事実確認を行い、学童・学校において、当事者の様子を注意深く見守っていくことを要望者に伝えました。 　要望者には、上記内容を理解していただきました。				
【担当部署】	児童総務課			

No. 20	【要望者区分】	公職者	【要望者氏名(名称)】	塩見　牧子 生駒市議会議員
【件名】	学童保育所のWi-Fi環境について			
【要望等の概要】 生駒市学童保育運営協議会が運営している学童を利用している保護者からの相談で、児童が学童保育所でタブレットを使った宿題ができないと聞いている。Wi-Fi環境はどうなっているのか。				
【対応方針等の概要】 本市としては、夏期休業中にタブレットの宿題ができる環境整備を進めていきたいと考え、学童保育運営協議会（運営協議会）に提案しましたが、指導員や保護者の意見を聞いたところ、指導員への負担が大きいことなどから、環境整備できないという結論に至りました。しかし、7月の運営協議会では、夏期休業中に日にちと時間を決めて教室で宿題をできるようにすることを試験的に実施するという柔軟な対応も取って実施しています。引き続き、保護者、指導員、学校と検討していくべきと考えています。 上記内容を説明して、理解していただきました。				
【担当部署】	児童総務課			

要望等記録一覧表（令和８年８月分）

No. 21	【要望者区分】	個人（公職者以外）	【要望者氏名(名称)】	－
【件名】	意図が不明な要望			
【要望等の概要】 「生駒市山崎町の件はどうなっているのか。現場を見に来い 。」と要求される。対応職員が具体的な内容を伺うと、「生駒市は八つ墓村だ。」、「市職員と周辺住民に殺された。」、「地獄の底から這いあがってきた。」などと述べられた。 また、これまでにも対応職員の出身地や学歴等を聞き出そうとし、プライベートな内容なので回答できないことを伝えると、「ろくな育て方をされなかったのだろう。」など、職員を侮辱する内容を繰り返された。				
【対応方針等の概要】 対応職員の質問には回答されないため、「こちらの質問に答えてほしい。そうでないと対応できない。」と何度も伝えましたが、回答はありませんでした。質問に答えていただけない以上対応できないため、今後も同様の電話をされた場合も対応できない旨を伝えました。 今後、この記録と内容が同じであれば、「対応できないため、申し訳ないが電話を切らせていただく。」と伝え、電話を切ることとします。なお、他に相談等がある場合は、その旨を伝えていただくか直接窓口に来てほしいことも併せて伝えることとします。				
【担当部署】	都市づくり推進課			